

園児と共に歩道開通を祝う

―国道9号の歩道つかい初め式―

南丹市園部町河原町の国道9号の歩道が完成し、2月25日につかい初め式が行われました。今回完成したのは、園部小学校の通学路でもある園部大橋から河原町交差点までの区間200m。今後、河原町交差点西側の工事が進められます。式には園部幼稚園の5歳児や地元自治会関係者らおよそ80人が出席。京都国道事務所長や園児らが「歩道ブロック納め」や「テープカット」を行った後、出席者が真新しい歩道を歩き完成を祝いました。



▲5歳児とテープカットで完成を祝う（左から小林京都国道事務所長、秦河原町区長、佐々木市長、田中上木崎町副区長、野口南丹土木事務所長）



▲ドクターヘリの設備を確認する出席者

緊急医療体制の整備・充実

―ドクターヘリ共同運航説明会―

4月17日から運航を開始されたドクターヘリの事前説明会が3月26日、公立南丹病院で開催され、関係者およそ50人が出席しました。

ドクターヘリは、京都、兵庫、鳥取の3府県で共同運航され、府内は亀岡市以北が対象エリアで、府内173個所の離着陸場と病院間の患者搬送を行います。運航概要の説明の後、病院屋上のヘリポートでドクターヘリの離着陸テストが行われ、出席者はヘリ内部の設備などを見学しました。

火災ゼロのまちを目指して

―消防団入退団式・辞令交付式―

平成22年度南丹市消防団入退団式および辞令交付式を4月1日、南丹市国際交流会館で開催し、退団者、新入団員、新役員が出席。益田団長はじめ新役員、新入団員に辞令を交付し、新入団員を代表して、熊本貴之団員が力強く宣誓を行いました。前副団長の佐々木智康さんが退団者76人を代表し、「少子高齢化や職場の多様化、不景気と団員を取り巻く環境は厳しいが、消防の基本を忘れず市民に信頼される団づくりに期待します」とあいさつされました。



▲佐々木市長から辞令を受ける益田武彦団長

地域と連携し高齢者を守る

―平成21年度南丹市民生委員・児童委員全員研修会―

児童委員全員研修会

3月23日、南丹市民生委員・児童委員98人が日吉町生涯学習センターに集い、全員研修会を開催。（福）未生会グループホームちくりんえん片山園長が、「認知症を理解し、早期発見・相談を心掛け、家族・地域でのサポート体制の確立が必要」と講演されました。また、南丹警察署交通課東課長からは高齢者の交通事故の実態と防止策について話があり、今後の民生委員活動に参考となる有意義な研修となりました。



▲片山氏の話に聞き入る参加者